こども消費生活サポーター任命式 しょうひせいかつ



ふじえだばん 藤枝版ローカルSDGs

『こども消費生活サポーターは、 「つくり手」(生産者)と「つかい手」(消費者)をつなぎます』

7月23日(土)、公募により応募のあった小学生10名に、市長から「こども消費生活サ ポーター」の任命書を交付しました。

この事業は、小学生がSDGsを学ぶ活動を通じて人・社会・地域・環境に配慮したエシ カル消費への理解を深め、持続可能な社会を担う人材づくりを目指すもので、サポーターたち は、ローカルSDGsに貢献する取り組みを行う生産者等を訪問、調査し、発信するなどの活 動を行います。

〇サポーターの志望動機など

- 学校の先生からこの活動を聞いてぜひ、応募したいと思った。(5年生)
- ・活動を通じて、SDGsについていろいろなことを学んでいきたい。(6年生)

〇市長からの言葉

ns<てき 意欲的に応募してくれて嬉しく思います。みなさんが、学んだことをまわりに積極的に伝 えていくサポーターの活動に期待しています。









